山王支店地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成３１年３月８日

熊谷市長　富　岡　　清

記

１．会合の対象とした区域
　山王支店

２．会合の結果を取りまとめた年月日
　平成３１年３月６日

３．今後の地域の中心となる経営体の状況
　○　経営体数

法人	０経営体
個人	８経営体
集落営農（任意組織）	１組織
合計	９経営体

　○　農地の集積面積
　19.5ha（区域内の農地面積 192.4ha、集積率 10.1％）

４．今後の地域農業の在り方
　現在、高齢化が深刻で、営農組合の運営も大変である。
　担い手を各々で作り、地区外からの耕作者も受け入れていく必要がある。
　また、耕作するために、畔を取って現状の型を続けて耕作しやすい形にすることが必要である。
　農地中間管理機構の活用については、山王地区内ではほとんどが使用貸借であり、賃借料が発生するようなことは考えていない。
　将来の地域農業について、大麻生営農組合で耕作してる場所を地図上に色塗りし、耕作者による話し合いの機会を設けるようにする。